

# 日本泌尿器科学会 総務委員会規則

制定 2001年7月14日

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この委員会は、日本泌尿器科学会総務委員会（以下「委員会」という。）と称する。

## 第2章 目的および活動

(目的)

第2条 委員会は一般社団法人日本泌尿器科学会理事会（以下「理事会」という。）のもとに、一般社団法人日本泌尿器科学会の総務に関する諸問題を担当する。ただし、事務局所掌の事務は除く。

(活動)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 企画・立案に関すること。
- (2) 各種委員会の連絡調整（設置を含む）に関すること。
- (3) 渉外に関すること。
- (4) 諸行事に関すること。
- (5) その他、理事会あるいは委員会が必要と認めた事項。

(処理)

第4条 委員会は、前条の事項について、決定事項は速やかに理事長に報告して、処理する。

## 第3章 構成および委員

(構成)

第5条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 日本泌尿器科学会の正会員のうちから若干名（ただし理事を含むものとする）。
- (2) その他、委員会が必要と認める者。

(委員の選任)

第6条 委員は、委員長が理事長と合議のうえ推薦し、理事会の議を経て、理事長が委嘱する。

2 委員は、理事改選後可及的速やかに改選する。

(委員の任期)

第7条 委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、継続して2期を超えることはできない。

2 補充により選出された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長および副委員長)

第8条 委員会に、委員長を置く。委員長は、理事であることとし、理事長が推薦し、理事会の議を経て理事長が任命する。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長は、委員会における審議決定事項を理事会に報告する。
- 4 委員会に、委員長の指名により、副委員長を置くことができる。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

#### 第4章 会議

(委員会の開催, 議決)

第9条 委員会の開催は委員定数の3分の2以上の出席を必要とする。

ただし、当該議事につき書面をもってあらかじめ意思を表示したものは、出席者とみなす。

2 議事は、出席した委員の過半数の同意によって決し、可否同数のときは、議長が決する。

(委員以外の者の出席)

第10条 委員会が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

2 理事長は、必要であれば委員会に参加し、意見を述べることができる。

(庶務)

第11条 委員会の庶務は、日本泌尿器科学会事務局において処理する。

#### 第5章 補則

(規則の変更)

第12条 本規則を変更する場合には、委員会の議を経て、理事会の議決を得なければならない。

#### 附則

(施行期日)

この規則は、2005年7月27日から施行し、平成2005年4月12日より適用する。

#### 附則

(施行期日)

この規則の一部を改訂し、平成2016年3月30日から施行する。

1 規則書式変更に伴う修正。

2 第2条

(事務局所掌の事務は除く。) → ただし、事務局所掌の事務は除く。

3 第4条

「その事務案ないし」という語句を削除。

4 第7条

委員の任期に「ただし、継続して2期を超えることはできない。」を追加。

5 第9条

委員会の開催の委員定数の変更(過半数→3分の2)。